

小出地区まちぢから協議会 令和7年2月運営委員会 次第

日時：令和7年2月20日（木）19時～

場所：小出地区コミュニティセンター 大会議室

1 開会

2 小出地区まちぢから協議会 会長あいさつ

3 議事

(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等

(2) 役員手当の臨時計上について

(3) 各部会からの活動報告等

- ・コミュニティセンター管理運営委員会
- ・社会福祉部会
- ・子ども育成部会
- ・防災部会
- ・地域活動部会
- ・県道七曲り整備部会
- ・下寺尾遺跡部会
- ・環境保全部会
- ・広報部会

(4) 来年度の会議スケジュール（案）について

(5) その他

4 今後のスケジュール

・4月運営委員会 令和7年4月17日（木）19時～ 小出コミセン 大会議室

5 閉会

令和7年2月20日

役員手当の臨時計上について

会計 布川友義

現在、小出地区まちぢから協議会に於いては役員に対する手当は一切支給されておりません。又、市の認定コミュニティ助成金25万円から「交際費」に該当するような経費の支出は市から認められていません。

一方、当会が一会員として参加している「茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会」（運営負担金1万円）では会議の他に、新年度初に催される新旧役員懇親会（2千円/人）、不定期に行われる研修会後の懇親会（5千円/5名）、新年賀詞交歓会（3千円/人）には市内他地区にあるまちぢから協議会との懇親を図るべく出来る限り参加しています。これらは全て会費制です。

他には小出地区体育振興会が毎年開催している「体育祭」でも会長宛に招待状を頂きますので、地元のお付き合いという面から少額（5千円）ですがお祝金を持参しています。

今、説明いたしました市まちぢから協議会連絡会の懇親会と小出地区体育祭は、小出地区まちぢから協議会として運営していくための最低限のお付き合いの範疇だと思います。

市まちぢから協議会連絡会に会員として毎月参加している村越会長と石井副会長には、連絡会から年間2万円が手当として支給されています。

自主的地域活動の一環とは言え、月当たりに均すと2千円にも満たないバイト代以下の金額で、これは交通費を含んだ日当のような手当と理解され懇親会費の負担を強いられるような金額ではありません。

前述の懇親会参加費を参加者の自己負担としてしまうのは、日頃から小出の為に自分の時間を大きく割いて奔走してくれている会長・副会長に対して負担の掛け過ぎになると思います。

上記の事情を踏まえて、今年度の市まちぢから協議会連絡会の懇親会等に掛かった経費3万円を処理する為、まちぢから協議会から会長2万円、副会長各5千円の臨時手当を給付することを提議いたしますのでご審議をお願いします。

尚、役員・部会長手当と交通費の支給範囲等に付いては、役員会に於いて検討中で令和7年度から支給する方向で内容を詰めています。

以上

○部会名 コミセン管理運営委員会_部会 ○部会長 村越 安芳

○課題

利用者の減少、登録サークルの減少。これらを回復するにはどうすれば

○短期的取り組み又は目標

利用者の高齢化及びそれに伴っての利用人数の減少が課題である。
今後の利用率アップのためには、若者の利用を考えなければならない。
運営委員会として、危機感をもってこの問題に取り組んでいきたい。
その為にはまず、運営委員会の活性化を進めたい。

○直近の活動状況（前回の報告からの進展・事業予定）

- 1月26日（日） 新春交流会 皆楽荘
- 1月27日（月） 賀詞交歓会
- 2月2日（日） 第20回小出映画サロン「椿の庭」
- 2月4日（火） 10歳のつどい 於 小出小学校体育館
- 3月2日（日） 講座「桜の味わい方～食べて楽しむ桜～」
- 3月29日（土） コミセン利用者部会総会

○部会名 社会福祉部会

○部会長 五十嵐清夫

○スローガン（標語）	健康長寿の地域づくり
○課題	未病改善・健康増進に向けた事業活動
○短期的取り組み又は目標	1. 買い物（移動）支援に関する件 2. 相州小出七福神巡りに関する件 3. 「福祉の出前サービス」歌声喫茶に関する件 4. その他
○直近の活動状況（前回の報告からの進展・事業予定）	部会：1/29（水）19：00～（第1会議室） 1. 買い物（移動）支援に関する件 A班 予約型乗り合いバスの取り組みについて イ. 予約型乗り合いバ利用のリーフレット配布完了 効果確認のためバスに乗ったところ、運転手もリーフレットを持っていたし、利用者も増えたと言っていた。 ロ. 大きい地区は、乗り合い場所が追加になったので、作り直してから配布となる。R7年3月までに都市政策課で作成予定 B班 移動支援について イ. ふれあいの森からの移動支援の協力について 小出として取り組むため、1/15松林地区の窓口である福祉部会長にヒアリングを行った。 2. 相州小出七福神巡りの件 ① 令和6年度 相州小出七福神巡りにについて 1/7メインイベントを行ったが火曜日で平日と言う事もあり参加者が少なかった。子ども連れの参加者が少ない事とキッチンカーの利用者も少ないため、来年からは第2日曜日に行う事にする。 3. 「福祉の出前サービス」歌声喫茶に関する件 イ. 運用方法について話し合いを行った。 4. その他 ① その他
	次回 2/18（火）19：00～

2025年小出七福神スマホスタンプラリー実施報告

2025/1/15 杉山

1. 実施期間

2025年1月7日～13日

当初実施期間は12日までだったが、13日が休日だったのでコミセンと相談の上、1日延期した。

2. 参加者数

ラリーアクセス者（ラリーのHPにアクセスした人） 196人

ラリー参加者（最低1回スタンプを押印） 83人

備考）上記参加者には関係者を含む

各実施日の参加者数の推移

	1月7日(火)	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)	13日(月)	合計
参加者	23	3	1	3	19	24	10	83
閲覧者	38	19	6	15	44	55	19	196

3. 考察

3. 1 参加者数

スペシャルデー、及び休日における参加者が多かった。当初参加者は50名程度と想定したが、関係者を含んではいるものの、結果として83名の参加を得たので、初回の結果としては成果があったとして良いと考える。従って来年2026年にも実施したい。

3. 2 実施体制

本年は株式会社 RALLY が提供するブラウザアクセスによるスタンプラリーの無料版にて実施した。無料版は250名まで参加可能なので、2026年も本年同様に無料版にて問題無いと考える。尚、2026年の実施準備、運用、サポートは本年同様杉山のみで対応可と考えている。

3. 3 実施スケジュール

正月三が日に参拝する人もいる様なので、来年は2026年1日（元日）～12日（成人の日）に実施したい。

3. 4 観光協会との連携

来年度は茅ヶ崎市観光協会と連携して実施することとしたい。

3. 5 必要経費

案内板用スタンド、カラーコピー費用等計¥10,000程度を想定。

以上

事業実施報告書

令和7年2月15日

事業の実施内容	活動内容	<p>小出地区の「相州小出七福神巡り」を活用した健康増進事業</p> <p>第6回目を迎えてのルートは、昨年と同じく神奈川県富士見百景を通り、県立里山公園の「里の家」を通過すると、香川駅からのルートを追加した。</p> <p>茅ヶ崎駅・香川駅の他に湘南台駅や辻堂駅からバスでの参加者にも分かりやすいように「のぼり旗」106本を設置した。</p> <p>香川駅からの「のぼり旗」ルートが無かったので、新しく6本追加した。それに伴って、案内用立て看板を4ヶ所追加した。</p> <p>参加者には次年度に繋げるためのアンケート調査にご協力をお願いした。観光協会とも連携し、未病改善、健康増進に繋がるよう12月22日～1月31日までの6週間にわたり、市内全域と市外へもホームページで呼びかけた。</p> <p>今回から、デジタル化の流れを受けて、スマホスタンプラリーを導入した。</p> <p>「のぼり旗」の追加発注、パンフレット・ポスター・チラシ等の広報媒体の変更と追加、更に缶バッジの作成、立て看板の改造等に費用が掛かるため、特定事業を申請し緑豊かな小出地区でウォーキングイベントが開催できよう準備した。</p> <p>(常設の案内用看板は4ヶ所、固定式で令和元年に設置済み)</p>		
	活動期間	令和6年11月1日～令和7年2月15日		
	実施体制	<p>主催：小出地区まちぢから協議会 社会福祉部会</p> <p>共催：茅ヶ崎市観光協会</p>	周知方法	<p>広報ちがさき 1/1 発行、</p> <p>タウンニュース 12/20 発行、</p> <p>神奈川新聞へ掲載 12/20 発行</p> <p>ポスター市内掲示板 (300部)</p> <p>ホームページ 11/1 更新、</p> <p>チラシ全戸配布、周辺施設配布</p> <p>市内関連施設・部署へ配布</p>
	参加者数	137名	実施日	令和7年1月7日(火)
事業の目的や効果は達成できましたか	<p>里山公園、善谷寺、白峰寺、妙伝寺の4ヶ所での受付で137名のご記帳を頂きましたが、火曜日の平日で有ることと、子どもの始業日とも重なり親子の参加者が少なかった。</p> <p>市の観光協会が提供した鈴つき干支のお守りプレゼントは2/2時点で484個の配布となった。</p> <p>最終地点の妙伝寺の駐車場には、キッチンカー4台と他の販売ブース2ヶ所が配置され食事処として賑わった。</p> <p>アンケートに協力して下さった方々に、缶バッジを差し上げたのが評判良かった。</p>			

	<p>った。</p> <p>新しく導入したスマホスタンプラリーは、当初 50 名程度と想定したが、結果として 83 名の参加を得たので、初回の結果としては成果が有ったと考えている。</p> <p>案内人の人が親切で情報もあり、巡りやすかったとの評価を頂いた。</p>
事業を計画的に実施することができましたか	<p>当日は、市長、市民自治推進課長・職員、観光協会事務局長・職員、包括支援センター長、等の来賓者をお迎えし、開会式を広場で行いスタートしました。</p> <p>「のぼり旗」の発注先である永正（株）が店終いとなることを受け、(株)タウンニュース社と取引を始めていたので期間内に納入することができた。</p> <p>運営に協力して頂ける方の人選も早目から要請したので、スムーズに進められた。</p>
予算計画や予算配分は適正でしたか	<p>「のぼり旗」は 5 年ほど使用してくると、かなり傷みが生じ 10 本の追加発注ができた。</p> <p>新ルート追加と一部ルートの変更内容を紙媒体で知らせるため、チラシ・ポスター・パンフレットを編集し発注できた。金額も予算通り。</p> <p>そして、アンケートに協力して頂いた方に、「缶バッチ」を 250 枚作り差し上げ雑費で賄った。</p> <p>イベント当日の道案内や受付、のぼり旗の設置・撤去時の昼食に食糧費として、賄うことができた。</p> <p>予算は計画通り適正に処理することができました。</p>
事業の対象者となる地域住民の意見聴取に努めましたか	<p>事業実施に当たり、小出地区全戸にチラシ・パンフレットを配布。近隣自治会、7 寺院、福祉施設、地元の事業者への配布。</p> <p>小出地区まちぢから協議会ホームページの活用、更には他地区のコミセン、観光協会などにチラシ・ポスター・パンフレットを置いて頂き、小出七福神の周知を図りました。</p> <p>観光協会と打ち合わせをした結果から、香川駅からのルートに「のぼり旗」が欲しいとの意見が有り 6 本追加することにした。</p>
一緒に活動するメンバーはやりがいを感じていましたか	<p>小出地区まちぢから協議会の社会福祉部会のメンバーを基軸とし、地域活動部会、小出ボラセン、小出コミセン、おやじの会の皆さんがサポーターとして協力をくださり、それぞれの役割を果たして頂いた。</p> <p>これからのイベントへの協力意欲は醸成されたものと思います。</p>
事業の実施によって地域コミュニティの醸成や新たな担い手の発掘につながりましたか	<p>相州小出七福神巡りの当日は、地域活動部会、小出コミセン・小出ボラセン おやじの会の方々を含め、総勢 32 名のスタッフで運営を行いました。</p> <p>今後、小出地区まちぢから協議会の活動では縦割りではなく、各団体に横櫓を刺す形で連携強化が図れたと思います。</p>

	<p>大人だけでなく子どもたちにも七福神巡りが広がり、新たな担い手の発掘に繋がっていくと思います。</p>
課題と今後の展望について	<p>来年度以降も、今回の事業を社会福祉部会が継承しつつ、更に多くの方々が集まり、地域の活性化に繋がるように取り組みます。</p> <p>相州小出七福神を末永く継承し保存活用するため、富士見百景や「里の家」、博物館も加え、観光要素と飲食も含め楽しんで頂ける事業に結び付けたいと考えています。</p> <p>紙媒体によるスタンプラリーの他に、スマホスタンプラリーを導入したところ 83名の参加者となり成果が有ったので来年も続けて実施する。</p> <p>今回で6回目になりますが、1/7が火曜日となった事と子どもの始業日と重なり参加者が少なかったため、来年からは第2日曜日として開催を予定しています。</p>

小出地区まちぢから協議会 令和6年度

特定事業「相州小出七福神巡りを活用した健康増進事業」決算書

【令和6年11月1日～令和7年2月15日】

【収入】

単位(円)

項目	予算額	決算額	内 容
補助金	120,000	120,000	認定コミュニティ特定事業助成金
計	120,000	120,000	

【支出】

単位(円)

項目	予算額	決算額	内 容
物品費	35,000	42,498	<ul style="list-style-type: none"> ・七福神のぼり旗(ポールは除く)[タウンニュース社] 10本×3,740円=37,400円 ・ポールの部品 <ul style="list-style-type: none"> 回転頭 20個=3,575円 のぼり旗の部品 1式=1,523円
印刷製本費	17,322	19,965	<ul style="list-style-type: none"> ・七福神ポスター(A-3サイズ) 300部 A3片面カラー光沢紙 厚手:135kg 7,346円 ・七福神チラシ(A-4サイズ) 5,500部 A4片面カラー光沢紙 標準:90kg 12,619円
食糧費	37,800	27,001	<ul style="list-style-type: none"> ・運営協力スタッフへの弁当 <ul style="list-style-type: none"> ① 幟旗の設置・撤去作業時の弁当 12/21 設置日 14人= 4,732円 2/1 撤去日 14人= 4,746円 ② イベント当日の食糧費 1/7 おにぎりとお茶代 17,523円
雑費	18,600	15,113	<ul style="list-style-type: none"> ・缶バッチ・セット(250セット) 10,017円 ・案内用立て看板の材料費 一式= 4,326円 ・振込手数料 一式=440円 ・文具代 一式=330円
予備費	11,278	7,876	<ul style="list-style-type: none"> ・のぼり旗ポール追加 20本=7,876円
計	120,000	112,453	2/15 現在の残高 7,547円

残金の7,547円は市に返金する

○部会名 子ども育成部会

○部会長 齊藤 里美

○課題

子ども達が地域の見守りの中で、安心して伸び伸びと成長していける地域

○短期的取り組み又は目標

子ども達の安心と安全を見守るため、より多くの地域の皆さんが見守り活動に協力していただけるように考えていく

○直近の活動状況（前回の報告からの進展・事業予定）

：部会開催 2月4日（火）15:00～ 10名参加

今後子ども育成部会について話し合う

現在の活動は、学童の登下校時の見守りのみになっている。

通学路について、気になる点等の対処もおこなっている。

地域のいろいろな組織にも声をかけて協力してもらおうようにしたい。

部会として今後、市に申請する特別予算を使いたいという考えもあり、であれば、推進協とは別の会としたほうがいいだろう。

部会名も「子ども育成部会」を「子ども見守り部会」にしたらいのではないかと（登下校の見守りに限らず、広い意味での子ども達の安心と安全を見守るということで）

部会長を推進協会長の齊藤から、来年度より部会員の佐藤幸子さんに部会長をお願いすることに部会の中で決定（役員会、運営委員会、総会にて承認を得る）

見守りボランティアをされていて、野生のさるに学童が追いかける等あり、いつもより見守りする時間が多くなった。

小学校の地区懇談会（2/21）で校外委員さんと話し合いを予定。

○部会名 防災部会 ○部会長 高木英明

R7-02-20 運営役員会(案)

○課題 小出地区における自主防災活動を行う。

○短期的取り組み又は目標

令和6年度防災部会活動方針

- (1) 自治会単位防災訓練の支援バックアップ
- (2) 地区総合防災訓練の検討・実施
- (3) 要支援避難者の個別避難計画作成支援
- (4) 避難行動要支援者事業との連携

○直近の活動状況（前回の報告からの進展・事業予定）

1. 小出地区第5回防災部会を1月19日(日)18:30~20:10に開催しました。
議事：
 - (1) 令和6年度小出地区まちぢから協議会防災部会収支報告（暫定）
まちぢから協議会から自治会支援金100,000円が配分されました。
 - (2) 令和6年度小出地区総合防災訓練を終えて・訓練に参加した自治会長・民自協会長等の意見・次年度への提言について、抜粋を示して意見交換しました。
 - (3) 令和7年度地区総合防災訓練について
2. 令和7年度の小出地区総合防災訓練の日程・場所は検討中です。
3. 令和7年度の小出地区防災部会総会、及び第1回部会は、5月下旬に開催予定です。

以上。

○部会名 地域活動部会 ○部会長 吉野久雄

○スローガン（標語）

住みよい小出にするための活動

○課題

小出地区の人口を増やす取組み

○短期的取組み又は目標

市民集会の反省 行政側の回答（当日の議事録含む）に対する質問者からの意見とりまとめ。

住民のつどい 開催に向け準備

○直近の活動状況

住民のつどい

開催日 3月23日（日）13時30分より

テーマ

小出の活性化のため、どんな「イベント」をするか？

グループに分かれ話し合い ⇒ 発表

次回の会議 3月 6日（木）

第28回

小出地区「住民のつどい」のお知らせ(再)

今回は気さくな雰囲気の中で「小出を盛り上げるこんなイベントがあったらいいね…」をみんなで考え、話し合う場を設けてみました。
 予約不要です。みなさまのご参加をお待ちしています。

記

3月16日→3月23日
 に変更になりました。

日 時： 令和7年 3月23日(日) 13:30~16:00 (予定)
 場 所： 小出地区コミュニティセンター 大会議室 その他

テーマ： 小出の **活性化** のために、どんな **イベント** をする？

プログラム (予定)： 挨拶/経緯説明 13:30~13:45

(1) グループ別話し合い 13:45~15:00
 (少グループに分かれて「小出のイベント」を話し合みましょう。)

(2) グループ別話し合いの発表 15:15~16:00



小出地区まちぢから協議会
 会長 村越 安芳
 地域活動部会
 部会長 吉野 久雄

～ みんな来い・恋・ふるさと小出 ～

問合せ：小出地区まちぢから協議会(小出地区コミュニティセンター内) Tel.0467-54-6525